

国内クレジット認証委員会御中

実績確認概要書

平成27年11月17日

審査機関名 ロイドレジスター クオリティ アシュアランス リミテッド

1. 排出削減事業計画の概要

排出削減事業名	飼料工場における熱回収式電動エアコンプレッサーへの更新、ボイラーの更新（LPG→都市ガス）
承認番号	KC1410
排出削減事業者名	中部飼料株式会社
排出削減共同実施事業者名	一般社団法人 低炭素投資促進機構 (その他関係事業者社名:なし)
事業実施場所	中部飼料 本社工場 (愛知県知多市北浜町14番地6)
事業の概要	工場で使用している電動エアコンプレッサーを熱回収式電動エアコンプレッサーとすることで未利用の廃熱を回収すると共に、LPガスボイラーを高効率都市ガスボイラーに更新することで、エネルギー消費及び二酸化炭素排出量の削減を図る。
排出削減量の計画	2012年度: 43 tCO ₂ 2013-16年度: 375tCO ₂ 2017年度: 332tCO ₂ (事業実施期間合計 1,875tCO ₂)
国内クレジット認証期間	開始日 2013 年2月18日 終了予定日 2018 年2月17日
排出削減方法論	方法論番号001:ボイラーの更新 方法論番号018-A:回収した未利用の排熱への熱源の切り替え

2. 本実績確認の対象期間

2013 年 4 月 1 日～2015 年 3 月 31 日(第 2 回目実績報告)

3. 実績確認結果

本実績報告期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており適正であることを確認した。

排出削減量	714 tCO ₂ (2013年4月1日～2015年3月31日)
-------	---------------------------------------------

4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	実績確認手続き
排出削減量が承認排出削減事業計画に従って当該計画を実施した結果生じていること	排出削減量が、承認排出削減事業計画に従って当該計画を実施した結果生じている事を、以下の通り確認した。 1) 対象期間中の設備稼働の確認 導入された設備が稼働していることを、使用実態等の排出削減事業者への質問と、ガス使用量記録、流量計記録(ボイラ一運転日誌)で確認した。 3) その他承認排出削減事業計画から重要な変更がない事を確認した。
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	排出削減量は、承認排出削減事業計画に従って実施され、算定されていることを確認した。 1) モニタリング方法の確認 排出削減事業者への質問により、承認排出削減計画に沿ってモニタリングが実施され、活動実態に大きな変動のないことを確認した。 2) 活動量の正確性 活動量は採用されていない。 3) 単位発熱量、排出係数等の確認 排出削減量の算定式及び使用されている単位発熱量、排出係数等がJ-クレジット制度モニタリング・算定規程への記載 (Ver. 2.2 別表) に従っている事を確認した。 4) 排出削減量算定方法及び算定結果の確認 排出削減量の算定結果をモニタリング結果と突合、計算過程の確認、再計算等実施した結果、排出削減量の算定結果は適切である事を確認した。

5. 承認排出削減事業計画からの重要な変更点についての評価 (該当する場合)

今回の検証において承認排出削減事業計画からの重要な変更点に該当する事象はなかった。

6. 特記事項

確認した排出削減量 (クレジット量) に相当する省エネ量について、原油換算で方法論 018-A : 41.0klであることを確認した。

以上